

常磐線特急に新型車両を導入！

～ E657系特急形交直流電車 ～

「スーパーひたち」、「フレッシュひたち」は、上野駅と常磐線主要駅の間を結ぶ特急列車として、1日下り37本、上り34本(上野発着列車)で平均約2.6万人のお客さまにご利用いただいております。

2012年春以降、常磐線の上野～いわき間に新型車両(E657系)を投入し、上野駅を発着する定期的特急列車は、2012年秋に全て新型車両で運転します。

新型車両は上野～いわき間で運転します。いわき～仙台間は現行の車両(E653系¹)で新たな列車愛称にて運転します。なお、いわき駅では同一ホームで乗換えが行えます。

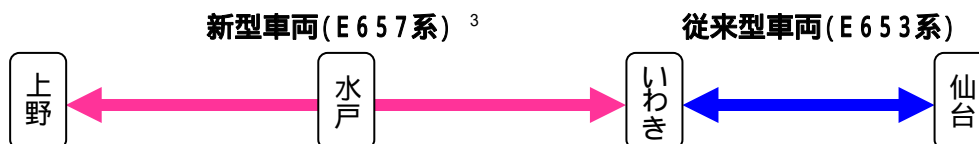
新型車両は、静粛性や乗り心地の向上、及び WiMAX を活用した車内ブロードバンド環境の提供²やユニバーサルデザインを採用した車内設備の充実を図ってまいります。

1 E653系:現在上野駅～いわき駅間のフレッシュひたちに使用している車両

2 投入開始時点でご利用いただける区間は、上野～水戸間を予定しています。「UQ WiMAX」の地上設備が整い次第、順次使用範囲を拡大いたします。

1. 新造両数 160両(10両×16編成)
2. 車両の概要 別紙参照
3. 投入開始時期 2012年春に一部営業開始し、2012年秋にすべてを置き替える計画です
4. 運行区間 常磐線 上野駅～いわき駅 間

2012年春以降の運行区間



3 2012年秋まで一部スーパーひたち車両(651系)で運転

5. 輸送体系 ご利用状況にあわせて、特急列車の輸送体系見直し等をおこないます。
6. その他 運行ダイヤ等の詳細につきましては、計画がまとまり次第公表いたします。

常磐線特急用 新型車両の概要

常磐線にビジネスユースをはじめとする、幅広いお客さまに
快適にご利用いただける新型車両を導入します！



E657系特急形交直電車 車両イメージ

快適な車内環境

走行中の振動を低減するフルアクティブサスペンションを先頭車とグリーン車に搭載するとともに車体間ダンパを全車に装備し、乗心地を向上します。静粛性を向上した床構造とします。空気清浄機を設置し、快適な車内空間を提供します。空調を個別吹き出しとし、各座席で風向きと風量の調整をできるようにします。

ビジネスユース等への対応

WiMAXを用いたブロードバンド環境を構築し、車内でも快適にインターネットがご利用いただけます。各座席にパソコンを置けるテーブルとコンセントを設置します。車内案内表示器にフルカラーLEDを採用し、行先・停車駅案内等のほか運行情報やニュースなどを配信します。

安心してご利用いただける車内設備

改良型ハンドル形電動車いすがご利用いただける大型トイレ・多目的室・車いすを固定可能な座席を設置します。各客室とトイレ内には乗務員と連絡可能な非常通話装置を設置します。各客室の出入口に防犯カメラを設置します。自動体外式除細動器(AED)を1編成に1台設置します。




普通車(イメージ)



グリーン車(イメージ)

常磐線特急用 新型車両の概要

別紙2

			
	E657系	651系	E653系
編成	10両編成(6M4T)	基本編成: 7両編成(4M3T) 付属編成: 4両編成(2M2T)	同左
定員	600名(G:30名 普:570名)	11両編成 638名(G:36名、普:602名) 7両編成 398名(G:36名、普:362名) 4両編成 240名(G:なし、普:240名)	14両編成 932名(G:なし、普:932名) 11両編成 734名(G:なし、普:734名) 7両編成 466名(G:なし、普:466名) 4両編成 268名(G:なし、普:268名)
営業最高速度	130km/h	同左	同左
車体	アルミニウム合金製	鋼製	アルミニウム合金製
制御方式	VVVFインバータ制御	界磁添加励磁制御	VVVFインバータ制御
シートピッチ	グリーン車:1160mm、普通車:960mm	グリーン車:1160mm、普通車:970mm	グリーン車:なし、普通車:910mm
主な設備	先頭車とグリーン車にフルアクティブサスペンション、 車両間に車体間ダンパを装備	-	-
	改良型ハンドル形電動車いす対応の 大型トイレ、多目的室を設置	車いす対応のトイレと多目的室を設置	同左
	客室と全てのトイレ内に 非常通話装置を設置	客室に非常通話装置、 車いす対応トイレに連絡ブザーを設置	同左
	客室内出入口に防犯カメラ設置	-	-
	自動体外式除細動器(AED)設置	-	-
	各座席に電源コンセント設置	-	-
	WiMAXを利用した 車内ブロードバンド環境の提供	-	-